

JICA ボランティア選考支援業務の評価（案）の概要

1. 事業概要

事業内容：機構が実施するボランティア派遣事業への応募者の中から、体力及び精神力及び活動を行うに十分な技術力を持つと認められる個人を選考する業務（応募受付、選考事前準備、選考（一次・二次）、選考後処理、オファー・繰上対応、選考データの管理、その他）

実施期間：平成 25 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの 3 年間

応札者数：4 者

2. 事業実施に関する評価

確保されるべき質として設定された以下の目標については、概ね要求水準を満たしているものの、一部において目標を達成できなかった（TOEIC 試験会場の案内ミス、健康診断再検査指示の誤送付、選考会場での資料の配布ミス等の事案が発生）。

- イ．選考情報の正確性の保持
- ロ．情報漏えいの防止
- ハ．受験者に配慮する形での業務の実施
- ニ．円滑な二次選考会場運営
- ホ．積極的なコミュニケーション及び円滑な連絡調整の実施
- ヘ．上記サービスの質を確保するための体制の構築

創意工夫に関しては、電子データの活用等による業務の効率化について、民間事業者からの改善提案がなされ、良好に業務が実施された。

3. 実施経費に関する評価

本事業の実施経費（人件費）については、単年度当たり 58 百万円（平成 25、26 年度平均）であり、従来の実施経費（単年度当たり 123 百万円：市場化テスト実施直前の平成 24 年度）と比べて、64 百万円（52%）の経費が削減されている。平成 25-26 年度以降では業務委託の対象外となっている応募相談等の業務に相当する人件費を除いた場合についても、42 百万円（42%）の経費が削減されている。

4. 今後の事業

本事業は、委託業務の適正かつ確実な実施に向けて、今回、目標を達成できなかった事案等の原因分析及び再発防止策について更なる検討を加えた上で、引き続き民間競争入札を実施することにより、民間事業者の創意工夫を活用した公共サービスの質の維持向上及び経費の削減を図っていく必要があるものとする。